

令和4年度 教育指導の重点目標

- I 職員一体となって特色ある学校づくりを進める。
- ・学校課題を全職員で共有し、連携して取組を行う。
- II 双方向の授業、考えさせる授業、読書指導などを通して、確かな学力を身につけさせる。
- ・教職員の研修により「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善を推進する。
 - ・教育活動全般を通して、「発表する力」や「聞く力」を育成する。
 - ・読書意欲を喚起し、読書の習慣を養うとともに、読解力、表現力を高める。
- III 生徒の健全育成を図り、心身の健康と安全に留意する。
- ・基本的な生活習慣の確立及び定着に努める。
 - ・学校への不適応や悩みをもった生徒を早期に把握し適切に指導する。
 - ・部活動の振興に努め、あいさつができる活気ある学校づくりを進める。
- IV 主体的な進路選択に関する指導と学力向上対策を通じて、進路目標の実現を図る。
- ・生徒の学習意欲を喚起し、学習習慣の定着を図る。
 - ・生徒が主体的に進路選択に取り組めるようにする。
- V 家庭、地域社会に積極的に情報発信し、開かれた学校づくりをすすめる。
- ・開かれた学校づくりに努め、保護者、地域と連携した学校づくりを進める。
- VI ICT機器の活用機会を増やし、教育のデジタル化を推進する。
- ・ICT機器を活用した指導を充実させる。
 - ・ICT機器を活用した業務改善を実践する。
- VII 積極的な国際交流と実用的な英語教育に取り組み国際社会に通用する資質を身につけさせる。
- ・グローバル人材の育成に向けて、実践的コミュニケーション能力の育成推進を図る。
 - ・国際理解教育の充実を図る。